

「みやぎ民話の会」とは

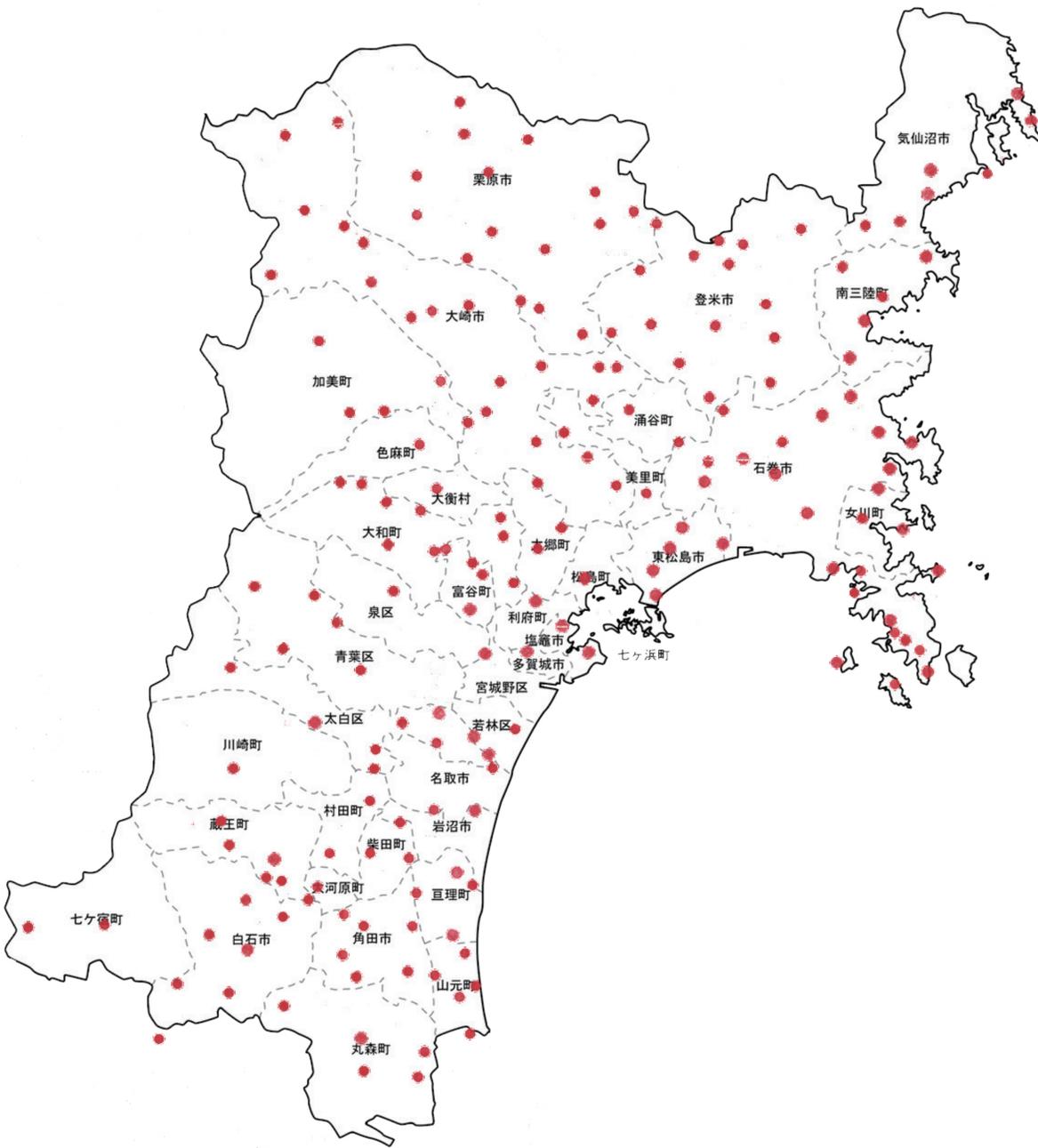
宮城県を中心に東北地方の民話採訪・民話集編さんに従事してきた小野和子によって、1975年に設立されたサークルです。同県内を中心に山の村や海辺の町を歩き、そこで聞いた民話を記録し、その一部は『みやぎ民話の会叢書』としてまとめられています。また、語り手と膝を交え、地域の伝承の語りに直に触れながら勉強をする「みやぎ民話の学校」の企画運営を行っています。



「採訪」さいほうとは？

民話を語って下さる方を訪ねて民話を聞くという営みを「採集」と言ったり「採話」と言ったりする場合があります。ただ、私たちは、語ってくださった方と、「語ってもらった民話」は、切り離せないものと考えています。だから「採集」と「採話」という言葉を使わず、そのかわりに「採訪」と言っています。私たちは、「民話」を「聞く」ということを、全身で語ってくださる方のもとへ「訪う」おとことだと考えているからです。そして、語ってくださる方と聞く者が、時には火花を散らしながら、もう一つの物語の世界に入っていくことによって、深くつながっていくのだと考えています。

みやぎ民話の会



【みやぎ民話の会の採訪地図（宮城県）】